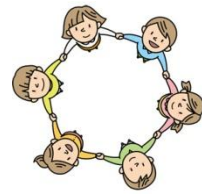


心の輪12R



『おばあちゃんの指定席』という資料を通して、
「思いやりの形」について考えました！



思いやりそのものは
かたちがないから
手にはとれない 目にも見えない
けど 思いやりを
もしも 思いやりを
かたちであらわすとしたら...
あなたは どんなかたちを
イメージしますが

親切にすることは、自分の知り合いだけでなく、知らない人でも困っていれば助けることだと思った。私も困っている人がいたら、席を譲ったりして、少しでも楽にしてあげるような気遣いができるようにしたい。

席を譲る以外に、ゆう子の心の中にも思いやりの心が入っているし、行動にも思いやりの心が出ていて、そんな心、行動を持ちたいと思った。

私も、この道徳の時間で思いやりは大事だと思った。私はこの前、犬の散歩を頼まれるおばあちゃんに、「今度もまた散歩しますよ。」と言ったのに、全くできていないことに対して、おばあちゃんにちゃんと謝れていないから、しっかり謝って、思いやりを持つことが大事だと思った。

いつも優しい気持ちでいることが大切だということが分かった。ゆう子とおばあさんは、みんなに気付かれなくてもみんなのことを考えて行動していたので、すごいと思った。



親切が親切を生む
思いやりがあって感謝の心が芽生えそこからまた思いやりが生まれる



それは、相手にとっていちばんよいことはどんなことなんだろうって考えているから

文部科学省資料
『心のノート』P.51 より引用

僕も何度か席を譲ったことがあります。僕は、これからはできるだけ約束を破らないようにしたいです。

電車などで困っている人がいたら、私は迷わず席を譲りたいと思います。まだ、こんな体験をしたことがないので、少しわくわくしてきました。

僕も、バスや電車に乗る時、この話みたいに約束したら、今、苦しい人を優先して、約束している時は事情を説明しようと思った。

この時間を振り返り、やっぱり約束は守らないといけないことが分かった。約束をもし破ったとしたら、しっかり謝ったりすることが大切だということが分かった。

約束は守らないと感じ悪いと思う。だから、約束をしたら、場合に応じてしっかり守る。でも、約束を破られても許してあげることも頑張ります。

約束を破ることはいけないことだけど、良いことをするために約束を破ったなら、分かってもらえるんだなと思った。また、私もこのような場面では席を譲ると思うので、実際にお年寄りや不自由な人が立っていて自分が座っている時は、席を譲りたいと思った。

思いやりの心は様々なものがあり、人を大切にすることで、みんなが喜ぶことができるので、これからも思いやりの心が続けていきたいです。